



CLUB OFFICE
 京都YMCA 三条本館
 京都市中京区三条通柳馬場角
 TEL 075-231-4388

THE Y'S MEN'S CLUB OF

Kyoto Prince

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y' S MENS CLUBS
 "TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

2014

2

Bulletin

2014.2.1発行

第28巻第8号通巻338号

主
題

国際会長 Go Ye Into All The World 全ての世界に出て行こう
アジア会長 Start Future Now 未来を始めよう、今すぐに
西日本区理事 Attend club meetings with a clear motive to make the most of them
 志をもって例会に参加し、学びの機会を持ちましょう
京都部部长 Let us join hands! さあ！手を取り合ってワイズの輪を広げましょう
メネット主任 Let's bring together menettes' power and share the excitement!
 メネットパワーを集結し、感動をわかちあひましょう！

聖
句

あなたがたは神に愛されている子供ですから、神に倣う者となりなさい。

エフェソの信徒への手紙 第5章1節



『コミュニティ・サービスは、ワイズの原点』

国際書記長 西村 隆夫

ジュネーブの国際本部に国際書記長として就任したのが、横浜国際大会の直後、2010年の9月1日ですので、現在3年半があつと言う間に過ぎました。その大半の時間がワイズ急発展国のインドの運営に時間がとられています。ボランティア運動では急速な展開は多くの注意も必要なのが現実です。

任期は一期が5年の2期までとなっていますが、サーバント・リーダーとして仕えるのみですので、先の事はわかりません。日本のYMCAとワイズの素晴らしい関係は世界の見本です。このパートナーシップの活性化が国際書記長としての最大の任務だと思っています。クラブがコミュニティとの最前線です、組織的には一番下から皆様のクラブをささえてゆきたいと思えます。

さて、いつも活発なワイズ活動を続けておられる京都プリンス・ワイズメンズ・クラブの印象に残る代表的なプログラムは京都YMCAのサバエキャンプでのご奉仕ですが、最近では小児がん等の病気の子供たちとのキャンプもサポートされたり、鴨川チャリティーランでも積極的に係わったり、聴覚障害の子供たちをキャンプに連れている団体(マイマイ)もサポートされておられる事に敬意を表します。

又、先のメインの事業である「青い空と白い雲のキャンプ」では、小児がん等の病気の子供たちとその兄弟達を京都のサバエキャンプ場で迎えるという素晴らしい事業に係わってこられたようで、ここまでの事業ができるクラブはなかなかないと思えます。大学病院小児科の先生達や看護婦さん達、YMCAのリーダー達そしてワイズメン。20名ほどの子供たちに対して、総勢100名近い人数でバックアップされるというのは、いままでの事業の継続とその経験、そしてクラブの運営能力の高さだと思えます。

他のサービスクラブ同様にコミュニティサービスは欠かせない事業ですが、ワイズの特徴はパートナーのYMCAとの共働にあります。障害児や病気の子供たちへのクラブレベルでの奉仕は国際でも赤十字と一緒に展開しているRBM(マラリア撲滅運動)と並び是非紹介したいワイズの活動です。是非ともどなたか英語での報告を写真とともに寄稿いただきますようお願いいたします。

本年も京都プリンス・ワイズメンズクラブのご活躍と素晴らしい活動を祈っております。2015年は京都でのアジア大会で、国際の役員も多数訪問すると思えます。今年の夏のインドでの国際大会と京都で皆さんにお会いできる事を楽しみにしております。

ワイズリー、

会長主題

バランスよく協調

クラブに対するメンバー個々の100%の関わりを求めて

会長 三村 良行
副会長 小野 敏明
 飯尾 豊
書記 森 伸二郎
会計 蔭田 茂夫
林外会長 三村 和美

運営月間

TOF・CS・FF

2月 例会案内

5日(水) 通常例会

千本銘木商会の屋号「酢屋」を継がれた銘木師の中川典子さんをお迎えて、木と日本人の文化についてお話を伺います。

19日(水) 通常例会

第一例会に続き、ゲストスピーカーをお迎えての例会の予定です。メンバー候補誘って参加してください。

例会出席

1月第一例会	13名
1月第二例会	11名
在籍者数	16名
広義会員数	2名
出席率	92.9%

BFポイント

切手	0pt
現金	0円
累計	0円

ファンド

0円

累計 285,340円

ニコニコ

1月第一例会	0円
1月第二例会	0円
累計	25,350円

1月第一例会

新年例会

会長 三村 良行

今年の新年例会は1月10日金曜日に京都ガーデンホテル1階の中華料理店彩香にて高瀬西日本区理事を囲んでの例会開催でした。高瀬西日本区理事には今期の初めより廣井ドライバー委員長が、当クラブに活を入れてほしいとの御依頼を新年早々の忙しい時期に訪問して頂きゲストスピーカーとしていつも元気な高瀬理事らしい雰囲気の良い例会が実現しました。当日はウェルクラブと合同での開催でメネットも4名参加頂き華やかな雰囲気の中で時間が経つのが速くにぎやかで楽しい開催となりました。料理も料理長の御好意で質量ともに十分満足のいくもので感謝いたします。会の冒頭に臨時総会が行われ会長選考委員会より次次期の会長候補に蒔田ワイズを推薦する事が会長選考委員長の小野ワイズより議案提出され満場一致にて承認されました。何事にも実直に取り組まれる方なので今後のご活躍を楽しみにしております。宜しくお願いします！

閉会間際には今期お仕事の都合で広義会員である荒木ワイズが仕事帰りに久しぶりに元気なお顔を見せて頂き近況を聞かせて頂きました。ご結婚とこの1月より大阪に転勤で京都に新居を構えた事が報告され落ち着いたらプリンスクラブに復帰される事も確約されました。早期の復帰が待ちどおしいですね！そしてビックニュースがもうひとつあり早くもベビー誕生の報告でメンバー驚きと喜びで新年例会を閉会し高瀬西日本区理事を囲んで記念撮影ハイチーズ！その後ほとんどのメンバー連れ添ってえびす神社に今年の福を頂きに詣りました、もちろん高瀬理事もご一緒頂きました。久方ぶりのえびす神社でしたが、参拝者が少ないのには驚きました、前回行った時にはなかなか思うようには歩く事が出来なかったように記憶していますが今回はそれほどでもなく少しさびしい雰囲気でした。

その場で解散し、高瀬理事と有志で次の親睦会に繰り出しました。お疲れ様！

奥村 治

改めまして新年のご挨拶を申し上げます。先日1月10日の初例会が京都ガーデンホテル1Fの彩宴で行われました。この日は初例会との事もあり遠方より西日本区理事の高瀬稔彦ワイズにお越しいただいての華やかな合同例会となりました。料理も美味しく、紹興酒を飲んで調子が一気にピークまで駆け上り今年の初酔いとなりました。それに輪をかけて、昨年12月に新メンバーとして谷 学ワイズが入会されました。ウェルクラブとしましても非常に喜ばしい事だったのでダブルの喜びでお酒が進んでいたように感じられました。新しい年、午年を迎え年始早々に初詣に行ってきました。「今年も健康で仕事に家庭に円満に過ごせますように！」と念じてきました。普通で居られることが一番の幸せかもしれないと思うことが度々あります。その普通で居られることを実現する為にはたくさんのハードルが待ち構えている事と察します。なるべくハードルの横を通り過ぎることなく苦手な事でもハードルを飛び越え努力を怠らないようにしていきたいと考えています。そして何より今年の5月で40歳になります。心・技・体に磨きをかけて「疲れた。しんどい。」などの弱気な自分が出ないように体力作りにも意識をして取り組んで行きたいと思っています。最後になりますが今年のワイズ活動、特にYサ委員長としてソラシドキャンプ、車椅子駅伝は中村典子会長が特に重要とされている活動ですので、達成感のある事業活動になるように励まなければいけないと思っておりますので皆様方のご支援・ご指導そしてウェルクラブ共々宜しくお願い申し上げます。



1月第二例会

半期総会

会計 蒔田 茂夫

去る1月22日、1月の第二例会が行われました。今例会は半期総会です。半年前の引継例会で会計の役目を前任の森ワイズより引継がせて頂きました。着任の挨拶もしどろもどろ、定時総会での予算案の報告も皆様のお助けがあったりとか。この先の不安な気持ち、しっかりしなければという思いになった事を思い出しました。

半年が経ち、少しずつではありますが会計の役目にも慣れてきたように思います。

会計の立場からクラブを見る、自ずと各事業の活動がわかるようになる。この様に教えて頂きました。

総会は三村会長から議長に飯尾ワイズ、書記に小野ワイズと指名があり議案の審理へ。まず各事業委員会からの活動報告があり、その後わたしが会計からの半期収支報告をしました。慎重審理の後それぞれの議案は承認されました。総会は時間にして一時間ほどでしたが、半期決算書を作成するにあたり連日遅くまで指導して頂いた森ワイズ、三村会長には本当に感謝しています。ありがとうございました。

それから今回の例会はTOFで、食事を抜いたり質粗にする事により世界の飢餓に苦しむ人々の為に捧げる奉仕活動。もしワイズに入会していなかったら個人的にはなかなかできない活動だったのであろうし、あたりまえのように毎日食事をして、感謝の気持ちも薄れがちになる自分に対しての忠告と捉まえていこうと考えます。

あと半期、与えられた役目を精一杯頑張り自分の為クラブの為に成長したいと思っています。メンバーの皆様、今後とも宜しくお願いします。



2014 マイマイ冬キャンプ

2014. 1. 25-26
森 伸二郎

今回のマイマイ冬キャンプは、男子6人女子6人計12人のキャンプが参加して、京都YMCA宇治リトリートセンターにて1泊2日で行われました。

午後1時過ぎ、子供たちを乗せたバスは、水鳥観察の目的地大津市膳所城跡公園へ向かって出発。双眼鏡をお使っての水鳥観察もそこそこに、公園の中を元気に走り回り、その後午後4時前にリトセンに到着。早速に食堂でオリエンテーション。その後の夕食までの時間は、凧づくり。この凧づくりが意外と難しく、予定の時刻を大幅に過ぎて夕食が始まったので、子供たちはもうおなかがペコペコでした。

夜は、新聞紙を使ったゲーム大会。その中でも一番盛り上がったのは、丸めた新聞紙を雪玉に見立てての雪合戦。部屋中に新聞玉が散らかったのですが、最後のゲームは雪だるまづくり。白のポリ袋に新聞玉を詰め込んで雪だるまを作ります。これで散らかった新聞玉は、綺麗に片付けました。

いつもなら部屋に帰ってからは、まくら投げが始まるのですが、子供たちは十分に疲れ切ったのか、横になるとすぐに眠ってしまったとリーダーの報告でした。

キャンプ2日目は、お餅つきと野外炊事。プリンスのメンバーが、朝早くからお餅つきの準備をしてくれ、子供たちは大はしゃぎ。僕が私がとつきたがるのですが、杵を持つのが初めてとあって、つくというよりは杵に振り回されているといった感じでしたが、何とか美味しいおもちがつきあがり、きなこ餅、海苔巻、あんこ餅、そしてチーズを入れてついたピザ餅が出来上がりました。おひるご飯には、お雑煮も登場。三村会長の焼きそばは、大人気でした。

雪遊びはできなかったが、十分に楽しめたマイマイ冬キャンプでした。「プリンスのおじさん、おばさん、ありがとう。」



YMCA 東山荘第48回年末年始家族パーティに参加して



田中 邦昭

大晦日から1月2日まで夫婦で始めて参加しました。

岡西ワイズのお誘いを受けて往復の新幹線の予約状況を調べて見ると、幸運にも空席が有り行くことに決めました。JR御殿場線に乗り換え雄大な富士の姿を見ながら御殿場駅に到着。タクシーで着くと山裾に広がる広大な敷地に東山荘があり市街地にいるとは思えない雰囲気です。

早速、さるリーダー(白鳥)案内の敷地散策に参加。巨大キノコが残雪に凍り付けで有るのを見たり、柿が枝に残ったまま干し柿状態のものを、さるリーダー(白鳥)が名前宜しく木に登り揺り落としてくれました。その柿の旨

さ甘さは格別でした。

夜は年越しパーティに参加。その後半岡西ワイズに呼ばれて仮装することに(聞いてないよー!), 夫婦4人のトランプ王国のキング・クイーンのできあがりです。でも皆さんに喜んで頂きました(手前味噌)。

元旦の朝は初日の出を見るために午前6時に自衛隊の富士演習地へ出発。初めて見る赤富士・初日の出に参加者一同感激しました。午前9時より元旦礼拝に参加、牧師さんのお説教「種を蒔く」に深く思うことがあり清々しい時間を過ごしました。



います。

個人的に、長野クラブの震災復興支援「栄村遊雪例会」に出席しました。日本有数の豪雪地帯(昭和20年2月12日、積雪7m85cmを記録)の雪を楽しんできました。詳しくは今度お会いした時にでも。

5月30日～6月2日に台北ユニオンの30周年記念にかこつけ、サンライズの25周年もついでに祝おうと台湾に出かけます。よろしかったらご一緒しませんか。5割でも可能性があれば早目にお声をおかけください。

1月の第一例会は、在京ワイズ合同新年会に合流の形で、独自の例会は行いませんでした。第二例会は、いつもの通り「BF切手切り例会」をグラフィックで行いました。サンライズはチャーター以来ずっと切手切りを続けて



京都ウエストクラブ
森田 恵三

光陰矢の如し一今を遡ること20余年。1992～93年度日本区理事を務めていた私は“**広げよう！社会にワイズの大きな輪ー日本区6000の実りを求めて**”を理事標語として掲げ、ワイズの地域社会におけるイメージアップと会員増強がワイズにとって最重要の命題であるとの認識のもとに日本中を駆けめぐり一方、広報委員会の設置やワイズデーの新設など、社会への啓蒙にも努力を傾注した結果として、年度末には261人増という記録的な伸長をみました。

しかし、内容としては、11クラブも新クラブが設立されて246人も増加したにも関わらず、通常の会員増加は多数の増加と減少により純増僅か15人という結果に終わり、落胆この上ない感慨を味わったのでした。私は退任挨拶において「これは今年度末もこれまで同様に退会者が続出した結果で、退会については本人にとってもクラブにとっても本当に淋しいことであり、サービスクラブの真髄を体得しようとする会員各自の努力と、クラブの真剣な対応が必要である」と述べたのでした。

私にとってのこの得難い貴重な体験から生まれ出たのが「ワイズ温泉どっぷり論」だったので。そしてその骨子は次のようなことでありました。

全国的な傾向として、年度末近くになると退会者を出すクラブが多いこと。そして、退会の事情としては止むを得ない人もあるけれど、まだまだワイズを十分に理解しないままにダラダラとしたクラブライフを過ごし、出席率も行事参加も悪く、ワイズメンとしての喜びや誇り、楽しさをも体感できないうちに退会する友を知るとき、ワイズメンであったことが、彼の人生にとってどのような意義を持つものであったのか、また反面、クラブもその友にどれだけの気配りや助成ができていたのかと考えさせられ大変淋しく残念でなりません。

会員増強は新会員を増やすことも大切なことながら、ワイズメンとして未熟な会員の良質化育成を図り、drop-outを防止することも、また極めて大切なことであるとの観点から、友の退会防止に何か役に立ちたいとの思いが強くなり、理事退任後の私に「ワイズ温泉どっぷり論」を各地で展開させることとなったのでした。

一方、94年度後半には6000プロジェクトチーム(現在は2000推進チーム)も立ち上げ、95年1月からはワイズアカデミー委員会(現在はリーダーシップ開発委員会に衣替え)委員長として研修事業に取り組んできたのも、区役員と会長の質的向上こそ会員増強のためには絶対不可欠との思いがあったからでした。西日本区ワイズが1600人程度で低迷を続け、熱意と活力を失くしている昨今の西日本区全体においても、また各クラブ内においても、会員の質的向上への研修実施と時代の変化にかなった発展策が再考されるべきではないか、との強い思いに至っています。

なお、本稿では紙幅の関係からどっぷり論には踏み込めませんでしたので、「ワイズ温泉どっぷり論」は、2001年2月発行の「ワイズ必携ーLTの為の副読本」P.104～116に掲載されていることを申し添えて擱筆致します。

東広島クラブだより

後期になりましたが我がクラブは一名の入会もありません。12月22日に行ったヘルマンハープとギターによるクリスマスチャリティコンサートには30人余りの参加者があり24,700円の募金があり東日本大震災とフィリピンにYMCAを通してお送りしました。何をするにも人数です。事あるごとに感じます。

1月度 役員会報告

報告事項
 ●チャリティーラン第一回実行委員会が開催されました。
 3月15日までに出店の意思表示をする事当日のサポートスタッフの協力を要請されました。
 ●YMCA卒業リーダー祝会が3月9日に開催
 ●京都部チャリティーゴルフ大会が3月16日に開催されます
 ●ジップパーカーを2月第一例会にて配布いたします。

承認された事項
 ● な し

2月 スケジュール

- 2日(日) 国際協力フェスティバル
11:00 京都YMCA
- 5日(水) 第一例会
19:00 グランドプリンスホテル
- 17日(月) 京都部B F 懇談会
19:30 京都YMCA
- 19日(水) 第二例会
19:00 グランドプリンスホテル
- 20日(木) 三役会
19:30 三村会長宅
- 23日(日) チャリティーボーリング
15:00 しょうざんボール
- 26日(水) 役員会
19:30 京都YMCA

2月

- 1日 廣井 武司
- 17日 岡西 博司

<編集後記>
 みんなが読みたくなる様なブリテンをいつも目指していますが、どうなんでしょうね？ワイズ談義、面白いですか？次は誰に書いてもらおうかと考えていると、いろんな人の顔が浮かんできます。次期もず〜と、続けられればと、思ってしまう。



1. 新年度プログラム募集

子供たちのウエルネスプログラムの新年度募集を行います。ご参加をお待ちしております。受付はお電話にて受け賜ります。

スイミングスクール／幼児・少年体育活動

2月19日(水) 午前10時より 電話075-255-4709

グローバルアウトドアクラブ

2月19日(水) 午前10時より 電話075-231-4388

2. 2013年度卒業生リーダー祝会のお知らせ

今年も多くの少年リーダーが社会に巣立とうとしております。YMCAでの活動に捧げていただいた労力と時間は、明日をつくる子どもたちの大きな糧となったに違いありません。情熱ある働きに感謝するとともに、YMCAでの経験が今後にかきされることを祈るとともに祝いたいと思います。

日時 3月9日(日) 京都YMCA 三条本館マナホール

3. 創立125年会員集会

日時2月15日(土)午後5時～京都YMCA三条本館マナホール
内容 第1部 創立記念感謝礼拝 奨励 佐藤 博 牧師(日本キリスト教団丸太町教会)

第2部 創立125周年記念講演「日本YMCAに連なる人々ー日本YMCA人物事典発刊にあたりー」(仮題) 講師 齊藤 實氏(YMCA史学会理事長・東京YMCA元副総主事)

4. 春休みスイミング・デイキャンプ・鉄棒とび箱が好きになる教室ご案内

お申込み 受付 会員・会友 1月30日(木) 午前10時～ 会員・会友・一般2月5日(水)午前10時～

2013年度冬休みのプログラムにご参加いただいたシーズン会員の方は 1月30日(木) 10時より受付ます。

A.春休みスイミングスクール

期間 3月25日(火)～30日(日) 連続6日間

対象 新年中・新年長(平成20年4月2日～平成22年4月1日生)／新小学1年生～新中学3年生

場所 京都YMCAウエルネスセンター三条 室内温水プール
費用10,500円[会員外の方はシーズン会費1,500円が必要です。]

B.鉄棒・とび箱が好きになる教室 連続5日間 定員各クラス15名

日時 3月25日(火)～29日(土) 連続5日間

対象 Aクラス新小学1年生～新4年生 午前9時～10時15分

Bクラス新幼児年中～新小学1年生 午前10時30分～11時45分

Cクラス新幼児年中～新小学1年生 午後1時～2時15分

Dクラス新小学1年生～新6年生 午後2時30分～3時45分

場所 京都YMCAウエルネスセンター三条 地階マナホール
費用10,500円(会員外の方はシーズン会費1,500円が必要です。)

C.デイキャンプ 日帰り連続4日間

◎幼児 たんぽぽ 期間 4月1日(火)～4日(金)

対象 新年中～年長(平成20年4月2日～平成22年4月1日生)

定員30名

費用 29,322円(会員外の方はシーズン会費1,500円が必要。)

◎小学生 つくしんぼ 期間 4月1日(火)～4日(金)

対象 新小学1年～4年生 定員30名

費用 29,322円(会員外の方はシーズン会費1,500円が必要。)

D. 小豆島少年少女キャンプ

海に囲まれた大自然の中で仲間とともに、海辺のプログラムやクラフトなどさまざまなプログラムに挑戦します。神戸YMCAのキャンパーとも交流でき、きっと新しい友達がたくさんできるでしょう。

場所 神戸YMCA余島キャンプ場(香川県小豆郡余島)

日程 3月26日(水)～30日(日) 4泊5日

対象 小学校3～高校3年生[2013年度]

定員15名 費用 54,500円(会員以外の方は申し込み時にシーズン(臨時)会費1,500円が必要です。)

5. 第11回 発達障がい児理解セミナー

～発達障がいの子どもを社会とつなぐために～

日時 3月8日(土)午後2時～4時30分

場所 京都市中京区青少年活動センター 大会議室(中京区東洞院通六角下ル御射山町262)

内容 学習障がい児の支援を考える ー学校の役割・地域の活用ー

I・LD支援の歴史と現在 講師 鋒山 智子氏

・小学校における実践 講師 木下裕紀子氏

・中学校における実践 講師 山口 正剛氏

II 地域資源の活用 京都YMCA中学生居場所プロ 松村幸裕子氏 (公財)

参加費 1,500円 ※当日受付にてお支払いください。

定員80名(先着順受付・定員になり次第締め切ります)

6. ボランティアセミナーのご案内

がん患者さんとそのご家族へ 第85回 苦しみ、悩み、不安を共有しませんか。この会は患者さんとそのご家族が抱えている苦しみや悩みについて、患者さん同士、そのご家族同士が話し合い、がんとうまく付き合うための情報交換の場です。

日時 2月15日(土) 午後7時～9時

場所 京都YMCA(三条柳馬場) 参加費 お一人 300円

※すべてのプログラムに関するお問い合わせ・お申し込みは、電話(075)231-4388 FAX(075)251-0970

E-mail kyoto@ymcajapan.org(ボランティアセミナー・スキー除く)

春休みスキーのお知らせ

春休みのスキープログラムの参加者募集中。

春の陽気の中でシュプールをえがきましょう。是非ご参加ください。

コース名	対象	日程	行き先
リトルキッズスキー春	小学1年～2年生	3月26日(水)朝～30日(日)朝	志賀高原高天ヶ原スキー場
小学生スキー 春	小学3年～6年生	3月26日(水)朝～30日(日)朝	志賀高原高天ヶ原スキー場
中高生スキー春	中学1年～高校3年生	3月24日(月)夜～30日(日)朝	志賀高原高天ヶ原スキー場
チャレンジスキー春	小学4年～高校3年生	3月24日(月)夜～30日(日)朝	志賀高原高天ヶ原スキー場